

BCPの時こそテレワーク！

会社名：株式会社北陸人材ネット

会社 URL：[HTTP://WWW.HOKURIKUJINZAINET.COM/](http://www.hokurikujinzainet.com/)

■ 貴社のBCPの時の対策について教えてください。

- ・現在全社員が日常的にテレワークを行っており、テレワーク用の社内ツールとして会社からPC、スマホが支給されている。またコミュニケーションツールとして業務用のメール、SNS、web面談システムが提供されていて、普段からそれらを利用して業務を行っている
- ・通勤が困難な場合、あるいは現在地からの移動にリスクが感じられる場合はその場でテレワークに切り替える。
- ・その際の状況についてはSNS等を通してお互いの状況を確認しあう。

■ どんなBCPの状況の時にテレワークを実施しますか？

- ・大雪で公的交通機関や道路状況が混乱している時（2018年2月の大雪の際には、一部の社員が在宅ワークに切り替えて対応）
- ・台風が接近しており、今後の通勤の困難が予想される場合
- ・入居しているビルの設備不良や点検のために入室できない場合

■ 事前に周知などアナウンスしていますか？それとも自己判断で実施するのですか？

- ・あらかじめ気象予報で予想される場合は社長から口頭及びSNSを通じて周知
- ・社員が通勤に支障があると自己判断した場合は社員各自がSNSを通じて周知
- ・共有のスケジュールラ（グーグルカレンダー）に各人の予定は入っているのでその都度確認できる。

■ どうしても会社へ行かねばならない場合はどのように対処していますか？

- ・社長がオフィスの徒歩5分の場所に居住しているので社長が会社に向かいます。

■ 貴社のBCPに際し工夫している点、特徴点等ありましたら教えてください。

- ・社員が家庭の事情で会社から片道70キロ離れた七尾市に転居することに伴い、離職させないために、2016年よりテレワーク制を導入。・会社から全社員にノートPCとスマホを支給しており、DBはクラウド化、ファイル類はNASで共有化しており、外部からのアクセスが可能に設定（もちろんセキュリティ対策済み）。
- ・2020年1月より社員が1名海外に移住することになっており、フルリモートで勤務する予定。それに先駆けて2019年8月より全社的な制度としてフルフレックス、フルリモート制並びに時間単位での有給取得ができる制度を導入しており、出社を義務付けていない。

・普段から家庭の事情や、私用などがある場合、あと環境を変えて仕事をしたい場合など普通にテレワークを使っている。またフリーフレックスで仕事をするにも慣れており（情報シェアが必要な場合は SNS などを利用する等）ので、出社が不可能な状況になったとしてもおそらく何の不便も感じなくなっていると思われる。

・元々、社長がダブルワーク（2009 年～2019 年、金沢大の就職支援室長を兼務）していたこともあり、管理職がいないと仕事が回らないという仕事の進め方（チェック&コントロール型）から、社員の自律性にゆだねる進め方（セルフマネジメント型）への移行が進んでいた。上記の事情でリモートワークを導入することでより個々の自律性が高まるとともに、コミュニケーションの質（正解を求めるのではなくより良くするために様々な意見を求める）と場の価値（心理的安全性といこごちの良さ）が向上し TEAL 型の組織文化に移行しつつある。社長が不在でも通常の業務遂行にはほぼ支障がない状況。

■ B C P 時のテレワークをしている様子、シーン、等画像をお寄せください。

